



2024年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年9月13日

上場会社名 REVOLUTION 上場取引所 東
 コード番号 8894 URL <https://revolution.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新藤 弘章
 問合せ先責任者(役職名) 管理本部本部長 (氏名) 津野 浩志 TEL 03-6627-3487
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第3四半期の連結業績(2023年11月1日~2024年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第3四半期	3,056	31.7	△112	—	△127	—	△118	—
2023年10月期第3四半期	2,321	263.6	△196	—	△194	—	△201	—

(注) 包括利益 2024年10月期第3四半期 154百万円(—%) 2023年10月期第3四半期 △176百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第3四半期	△0.18	—
2023年10月期第3四半期	△0.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年10月期第3四半期	3,549	1,550	43.7	2.32
2023年10月期	1,952	1,291	66.0	1.99

(参考) 自己資本 2024年10月期第3四半期 1,550百万円 2023年10月期 1,288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年10月期	—	0.00	—	—	—
2024年10月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年10月期の連結業績予想(2023年11月1日~2024年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	5,021	108.9	373	—	388	—	373	0.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社(社名) リパーク(株)、(株)REGALE、除外 1社(社名) (株)REVOLUTION CAPITAL

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年10月期3Q	668,499,544株	2023年10月期	646,185,819株
② 期末自己株式数	2024年10月期3Q	4,441株	2023年10月期	4,321株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年10月期3Q	653,221,878株	2023年10月期3Q	399,996,209株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の水準引き上げが進み緩やかな景気回復基調となりつつあり、日銀がマイナス金利政策解除に続き追加の利上げを決定いたしました。一方で、円安の進行等に起因した物価高が続く中、個人消費は依然として弱い状況となっており、先行きは不透明な状況となっております。

当社グループのセグメントに係る各業界においても、国内景気と同様、先行きは不透明な状況です。

このような状況下、不動産事業においては、前経営陣が進めた絶景JAPANプロジェクトとして仕入れた物件の売却を進める一方、港区六本木の分譲マンション、及び港区六本木、虎ノ門、渋谷区、千代田区などの東京都内8つの分譲マンションを仕入れ・売却いたしました。また、開発用地として仕入れた渋谷区の開発用地については請負工事契約を締結し工事を着工いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は3,056百万円（前年同四半期比31.7%増）、営業損失は112百万円（前年同四半期は営業損失196百万円）、経常損失は127百万円（前年同四半期は経常損失194百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は118百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失201百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 不動産事業

絶景JAPANプロジェクトについては、13件中11件を契約し、11件を引き渡し売上計上いたしました。また、前述のとおり東京都内で仕入れた案件は2案件を売却、渋谷区の開発用地の請負工事を着工いたしました。引き続き、将来業績寄与が見込める物件について東京都内を中心に仕入れ活動を継続してまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,048百万円（前年同四半期比40.7%増）、営業利益は186百万円（前年同四半期比127.7%増）となりました。

② 投資事業

既存の投資先は、引き続き資金化を進めてまいりました。また、当該セグメントとしては、連結子会社「Japan Allocation Fund SPC」にて株式保有をしており、今後も投資先の発展に寄与できるよう注視してまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は無く（前年同四半期は売上高154百万円）、営業損失は3百万円（前年同四半期は営業利益57百万円）となりました。

③ 不動産クレジット事業

不動産担保融資1件、融資残高100百万円という状況です。現状は体制の見直しを図っており、グループ事業とのシナジーを維持・発展できるよう整備してまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間は売上高7百万円（前年同四半期は売上計上無し）、営業利益4百万円（前年同四半期は営業損失5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,495百万円となり、前連結会計年度末に比べて601百万円増加しました。仕掛販売用不動産の増加1,058百万円が主な要因であります。

② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は1,046百万円となり、前連結会計年度末に比べて991百万円増加しました。投資有価証券の増加746百万円、のれんの増加181百万円が主な要因であります。

③ 繰延資産

当第3四半期連結会計期間末における繰延資産は7百万円となり、前連結会計年度末に比べて3百万円増加しました。

④ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は590百万円となり、前連結会計年度末に比べて16百万円増加しました。短期借入金の増加175百万円が主な要因であります。

⑤ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は1,407百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,321百万円増加しました。長期借入金の増加1,187百万円が主な要因であります。

⑥ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,550百万円となり、前連結会計年度末に比べて258百万円増加

しました。その他有価証券評価差額金の増加273百万円が主な要因であります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は3,549百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,596百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年2月26日に公表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	798,247	597,815
営業未収入金	1,642	-
営業投資有価証券	295,882	62,289
販売用不動産	658,642	629,277
仕掛販売用不動産	-	1,058,751
未収還付法人税等	244	5,545
営業貸付金	27,200	100,000
その他	114,499	42,477
貸倒引当金	△2,643	△573
流動資産合計	1,893,715	2,495,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	-	11,059
車両運搬具（純額）	-	0
工具、器具及び備品（純額）	-	6,603
有形固定資産合計	-	17,662
無形固定資産		
ソフトウェア	-	19,934
のれん	-	181,387
無形固定資産合計	-	201,322
投資その他の資産		
投資有価証券	7,560	754,414
出資金	980	22,000
破産更生債権等	999	840
敷金及び保証金	45,006	45,737
その他	1,340	5,293
貸倒引当金	△999	△840
投資その他の資産合計	54,886	827,445
固定資産合計	54,886	1,046,430
繰延資産	3,739	7,200
資産合計	1,952,341	3,549,213

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	5,608	730
短期借入金	334,860	510,000
1年内返済予定の長期借入金	-	21,508
未払法人税等	773	1,549
借入有価証券	128,299	-
預り金	58,878	9,994
その他	45,758	47,049
流動負債合計	574,177	590,830
固定負債		
長期借入金	-	1,187,418
ノンリコース長期借入金	62,289	62,289
退職給付に係る負債	11,769	2,366
長期預り敷金保証金	668	11,419
その他	11,719	144,245
固定負債合計	86,446	1,407,739
負債合計	660,624	1,998,570
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	153,542
資本剰余金	1,511,355	1,564,897
利益剰余金	△325,057	△443,285
自己株式	△1,972	△1,975
株主資本合計	1,284,325	1,273,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,094	277,462
その他の包括利益累計額合計	4,094	277,462
新株予約権	3,296	-
純資産合計	1,291,716	1,550,642
負債純資産合計	1,952,341	3,549,213

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年11月1日 至2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年11月1日 至2024年7月31日)
売上高	2,321,335	3,056,084
売上原価	1,956,598	2,823,226
売上総利益	364,736	232,857
販売費及び一般管理費	561,201	345,236
営業損失(△)	△196,464	△112,379
営業外収益		
受取利息	130	664
受取配当金	274	-
貸倒引当金戻入額	-	2,228
業務受託収入	37,666	16,000
有価証券運用益	-	752
受取家賃	-	10,712
その他	6,787	7,574
営業外収益合計	44,859	37,931
営業外費用		
支払利息	10,875	16,691
業務受託費用	28,242	10,976
新株予約権発行費償却	-	3,739
支払手数料	-	15,920
その他	3,333	5,346
営業外費用合計	42,451	52,673
経常損失(△)	△194,056	△127,121
特別利益		
固定資産売却益	10	1,727
資産除去債務戻入益	-	10,885
新株予約権戻入益	5	-
その他	-	52
特別利益合計	15	12,664
特別損失		
店舗閉鎖損失	879	-
事業再編損	5,212	-
解約違約金等	-	3,896
その他	147	-
特別損失合計	6,240	3,896
税金等調整前四半期純損失(△)	△200,280	△118,352
法人税、住民税及び事業税	1,027	642
法人税等合計	1,027	642
四半期純損失(△)	△201,308	△118,994
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△201,308	△118,994

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
四半期純損失(△)	△201,308	△118,994
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,969	273,368
その他の包括利益合計	24,969	273,368
四半期包括利益	△176,339	154,373
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△176,339	154,373
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年6月28日開催の取締役会決議にてリパーク株式会社及び株式会社REGALEの株式を取得する目的で、2024年7月16日を払込期日とした第三者割当増資（現物出資）を実施いたしました。これにより、当第3四半期連結会計期間末において、普通株式4,166,667株、資本金及び資本剰余金がそれぞれ50,000千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産事業	投資事業	不動産クレジ ット事業			
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,061,968	-	-	2,061,968	-	2,061,968
その他の収益(注) 3	105,243	154,124	-	259,367	-	259,367
外部顧客への売上高	2,167,211	154,124	-	2,321,335	-	2,321,335
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,167,211	154,124	-	2,321,335	-	2,321,335
セグメント利益又は セグメント損失(△)	81,962	57,070	△5,686	133,346	△329,810	△196,464

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△329,810千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく不動産賃貸収入、及び、「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号2019年7月4日)に基づく金融商品に係る取引であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項は有りません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産事業	投資事業	不動産クレジ ット事業			
売上高						
顧客との契約から生じる収益	3,030,276	-	7,617	3,037,893	-	3,037,893
その他の収益(注) 3	18,190	-	-	18,190	-	18,190
外部顧客への売上高	3,048,466	-	7,617	3,056,084	-	3,056,084
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	3,048,466	-	7,617	3,056,084	-	3,056,084
セグメント利益又は セグメント損失(△)	186,605	△3,625	4,973	187,952	△300,332	△112,379

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△300,332千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく不動

産賃貸収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間において、リパーク株式会社及び株式会社REGALEの全株式を取得し、連結の範囲に含めております。これにより、不動産事業においてのれんが181,387千円発生しております。なお、のれんは取得原価の配分が完了していないため、暫定的な会計処理によって算定された金額であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、「ファイナンス事業」のセグメント名称を「不動産クレジット事業」に変更しております。

また、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
減価償却費	4,791千円	7,369千円